

平成28年度の研究

< 研究主題 >

自分の考えをもち、学び合う力を伸ばす授業づくり（算数科）
～わかる楽しさを実感できる学び合いのある学習～

< 主題設定の理由 >

昨年度までの研究では、算数科を中心として、基礎・基本を重視し効果的な算数的活動を選択すること、既習事項の確認や定着問題を解くことなど学習指導を工夫することで、一人ひとりの学ぶ力を伸ばす授業づくりを進めてきた。

その成果として、算数的活動を意識的に用いることで、児童の学習に対する取り組みが主体的となり、基礎・基本の定着を図ることができた。また、既習事項を生かした授業づくりをすることで、算数に苦手意識をもつ児童の学習意欲を高めることにつながった。

一方、課題として、話し合い活動に目的意識をもたせて取り組むことや、児童に考えをもたせるための工夫や児童の考えを深めていくための手立てが不十分であった。

本校児童の実態として、基礎・基本の定着が図られつつあるが、学年が上がるほど学習への意欲や理解力に個人差が大きく、児童一人ひとりの実態に応じた学習指導を工夫していく必要がある。また、自分の考えを整理して説明する表現力においては、まだ十分に身につけていない。そのため、課題を自分のこととして捉え、自分なりの考えをもち表現できる力を伸ばす授業づくりを進めていく必要がある。その際、自分の考えをすぐにもつことができなくても、他の児童の考えを聞くことで教わったり、あるいは、自分とは違った考えがあることを受け入れ、教え合ったりする学び合いを通じて、わかる楽しさを実感させていきたい。

これらの力を身につけるためには、昨年度までの研究課題を踏まえ、本年度も算数科を中心として授業づくりを進めていくことが効果的であると考え、新たな主題として「自分の考えをもち、学び合う力を伸ばす授業づくり」を設定した。

< 研究仮説 >

自分の考えをもって伝え合うことで、
主体的に学ぶ力を伸ばすことができるのではないかと。

1. 年次計画（2年次の1年目）

1年次（平成28年度）
算数科
○研究の全体計画
○学習指導の工夫
○実践記録・資料の蓄積

2年次（平成29年度）
算数科
○仮説の検証
○学習指導の工夫
○実践記録・資料の蓄積
○研究のまとめ

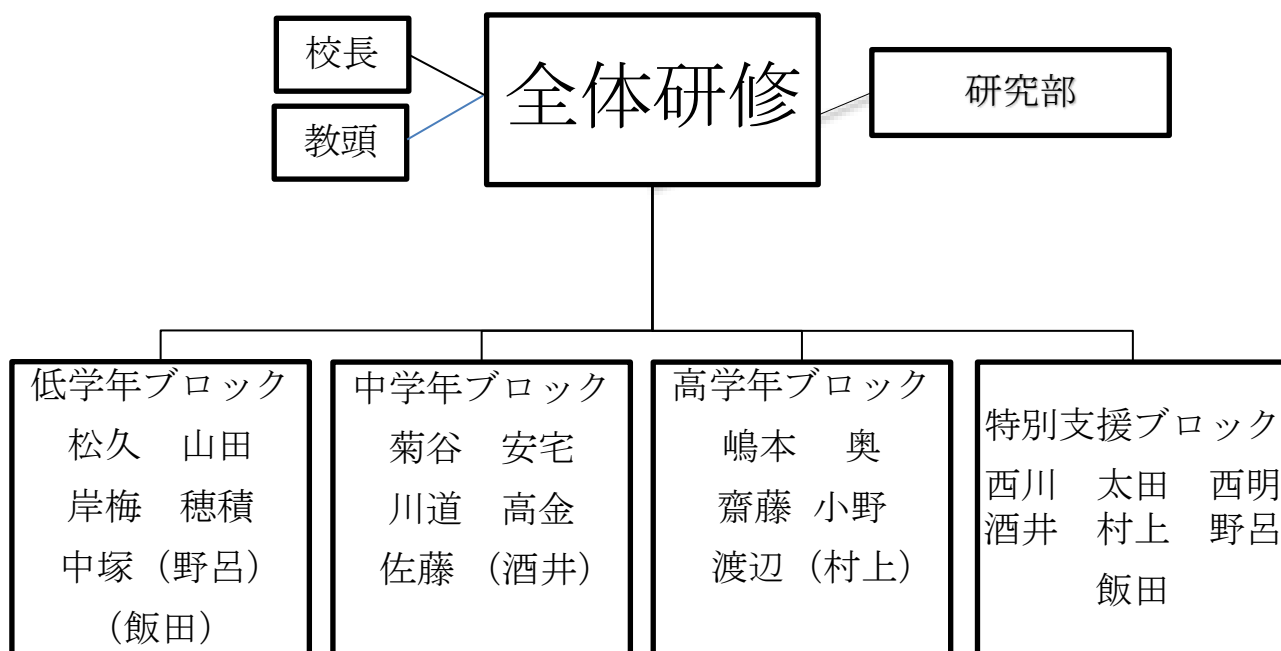
2. 今年度の研究

- (1) 算数科における学び合う力を伸ばすための実践研究
- (2) 児童の実態に応じた学習指導の工夫

3. 研究の方法

- (1) 研究の仮説を具現化するための理論研究
- (2) 研究授業による検証
 - ①全校研・ブロック研（ブロック1本ずつ）
 - ②事前研及び事後研
- (3) 児童の実態把握
- (4) 実技研修

4. 研究組織



5. 年間計画

| | 研修日 | 研修内容 | 主な行事 |
|-----|--------------|---|--------------------------------------|
| 4月 | 2～5日 11日月 | 研究方針・業務分担 研究方針・年間計画の提案 | 8日 始業式・入学式 17日 全校参観日 |
| 5月 | 23日月 | 研究内容の提案、検討 | 13日 遠足 |
| 6月 | 20日月 27日 | 提案授業（6の2） 研究内容の検討、確認 ブロック交流（授業者決定、授業内容検討、交流後日程調整） | 12日 運動会 22～23日 宿泊学習 28、30日 参観日 |
| 7月 | 5日 火 | ブロック交流（調整） ※長期休業中に指導案作成 | 1日 参観日 25日 1学期終業式 |
| 8月 | 29日月 | ブロック交流（指導案検討） | 19日 2学期始業式 |
| 9月 | 1日～ 26日月 | ブロック公開、全校授業研（9月～12月） 事後研修（全校授業研） | 20日～21日 修学旅行 30日 地域公開参観日 |
| 10月 | 31日月 | 事後研修（全校授業研） | 21日 学習発表会 |
| 11月 | 21日月 | 事後研修（全校授業研） | 29日 参観日 |
| 12月 | 6日 火 | 事後研修（特別支援学級授業研） | 1日、2日 参観日 22日 2学期終業式 |
| 1月 | 23日月 30日月 | 実技研修（日程、内容未定） ブロック交流（事後研修） | 18日 3学期始業式 |
| 2月 | 20日月 27日月 | ブロック別反省 全体反省・次年度の方向性 | 23日、24日、28日 参観日 |
| 3月 | 末日 | 研究集録発行 | 3日 6年生を送る会 24日 卒業式 |

※全校研及びブロック研の授業は、事後研日の1週間以内前に行う。

（ブロック研の事後研については、ブロック内で相談し決める。）

※研修日は、行事などの関連で日程が変更する場合もある。

※実技研修については、内容が決まり次第日程を決定する。